

6月は
男女雇用機会均等月間
改正均等法の定着で
個人の意欲や能力が
生かせる職場環境を

まちのうごき
(5月1日現在)
世帯数 19,458世帯
人口 53,581人
男 26,084人
女 27,497人

●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20)

●編集 秘書広報課

●電話 075(931)1111



第2向陽小学校には、余裕教室を利用した素敵なランチルームがあります。花柄のテーブルクロスが掛かった食台に洒落た椅子、窓にはレースのカーテン、普通教室では味わえない雰囲気の中、タケノコを使ったふるさと料理やバイキング給食など、楽しい給食時間を演出しています。
また、地域のお年寄りとのふれあい給食など、余裕教室を利用した積極的な取り組みも行われています。



第2向陽小学校では、パソコンの授業を通じて、子供たちの自主性や学習意欲を伸ばすために、パソコンルームとして活用されています。ワープロ機能を使った国語の授業や図工、音楽などあらゆる科目でパソコンを取り入れています。また、勝山中学校では、昨年から学校開放講座として「パソコン講座」を開講し、地域との交流を深めています。

世代間交流の場

第4向陽小学校に 第2老人福祉センター



老人福祉センターの設置が予定されている第4向陽小北校舎

6月議会に提案中

第4向陽小学校の余裕教室を利用して、老人福祉センターとして活用する事業を計画し、現在開会されている市議会に事業費などを提案しています。
市には現在、市の南部にあたる阪急西向日駅の東側に老人福祉センターを開設していますが、少子高齢社会の対応とあわせて、市の北部住民が利用しやすい同小学校に第2のセンターを設置することとしました。
計画では、北校舎一階の一部と二階全面を老人福祉センターとして、三階のランチルーム等を世代間交流の場として改造します。
今年度中に、改造工事に着手し、平成12年度の開設を予定しています。

ふれあいと 交流が生れる 余裕教室

向陽小学校のワールドルームには、友好交流都市の杭州市や姉妹都市のサラトガ市の子供たちの絵画や書道などの作品を展示しています。



「ゆとり」ある教育活動を進めるため、小学校や中学校の余裕教室が、ランチルームやパソコン教室、歴史資料室などに生まれ変わっています。また「開かれた学校」として、地域の方々と子供たちとのふれあいや交流の場として定着しています。

今年度は、第4向陽小学校に第2老人福祉センターの開設を計画し、余裕教室の活用を積極的に推進していきます

きこえますか地球の鼓動 みえますか環境の世紀

(平成11年度環境月間テーマ)

6月は環境月間

理想の生活を追い求めてきた人間にとって、地球の環境は暮らしやすいものになったでしょうか。必ずしもそうとはいえないようです。

いま、地球環境は、温暖化、海洋汚染、酸性雨、砂漠化、オゾン層の破壊などで損なわれようとしています。

6月は環境月間です。一人ひとりが暮らしを見直し、その行動を地域に、さらに地球規模に広げていくことが大切です。

私たちの身のまわりの環境のことを改めて考えてみませんか。

環境月間スケジュール

- 7日(月) 環境保全街頭啓発
(花・野菜の種配布)
午後2時～向日町サティ前
- 8日(火) 公共施設周辺清掃
- 10日(木) 環境ウォーク
(西向日公園→文橋→小畑川沿い→クリーンプラザおとくに→勝電寺城公園)
- 13日(日) クリーンハイキング
(勝山公園→北大極殿公園→大極殿公園→西向日公園)
- 14日(月) カラオケパトロール
- 17日(木) 不法投棄・駅前周辺空カンパトロール
- 21日(月)～25日(金) 大気汚染調査
- 25日(金) 図書館リサイクル・デー